

# 北海道建築士

HOKKAIDO KENCHIKUSHI 2023.07.No311

7月号

## 目次

|                                |   |
|--------------------------------|---|
| (一社)北海道建築士会<br>第45回全道大会(北空知大会) | 1 |
| Coffee Break                   | 7 |
| information                    | 8 |

URL <https://www.h-ab.com/>

## (一社)北海道建築士会 第45回全道大会(北空知大会)

- 大会テーマ 田園に浮かぶ都市(まち)から
- サブテーマ 持続可能な環境で心豊かな暮らしを



(一社)北海道建築士会第45回全道大会実行委員長  
北空知支部 支部長 川田 昌宏

この度、一般社団法人北海道建築士会第45回全道大会を北空知支部で開催させていただくこととなりました。歴史ある開催の中で北空知支部での開催ははじめてとなります。北空知の地で記念すべき全道大会が開催できることを大変喜ばしく感じております。開催支部を代表しましてご挨拶申し上げます。昨年の全道大会は南空知・中空知で構成する空知支部で開催されましたが、北空知は空知地域の北側に位置し、北空知支部は「深川市」「沼田町」「秩父別町」「妹背牛町」「北竜町」「雨竜町」の1市5町で活躍する建築士が加入する支部となります。自然が豊かでもあり、冬期の積雪・寒冷の気候とともに建築技術が発展してきました。昨今の脱炭素化の流れの中で、建築側からの消費エネルギー削減の余地が大きい地域でもあると思っております。今回の大会テーマ「田園に浮かぶ都市(まち)から」のとおり、いずれの「まち」においても基幹産業は農業、特にお米の生産が盛んで全国有数の穀倉地と自負しております。各市町それぞれ地域資源を活用した商品を開発していますので、全道大会では北空知の特産品も楽しんでいただければ幸いです。サブテーマ「持続可能な環境で心豊かな暮らしを」は、政府が進める「デジタル田園都市国家構想」から着想を得たところですが、田園都市の持続可能な環境・社会・経済の発展により、心豊かな暮らしを目指していきたいとの思いが込められています。田園風景の広がる北空知の地から、田園都市の魅力や可能性を発信することで地域に活力を与えるような大会にしたいと考えております。9月には黄金色の稲穂がみなさまをお出迎えます。田園に浮かぶ北空知でみなさまのお越しをお待ちしております。

### [大会プログラム]

| 月日          | 時間          | 開催内容            | 会場                   |
|-------------|-------------|-----------------|----------------------|
| 9月1日<br>(金) | 18:00~20:00 | 青年サミット          | 沼田町ほろしん温泉ほたる館        |
| 9月2日<br>(土) | 10:00~11:00 | 深川市役所新庁舎見学会     | 深川市役所                |
|             | 11:00~14:30 | 大会参加者受付         | ラ・カンパニーニューホテル深川      |
|             | 11:30~14:30 | 昼食              | ラ・カンパニーニューホテル深川      |
|             | 12:30~14:30 | A分科会(女性委員会)     | ラ・カンパニーニューホテル深川      |
|             | 12:30~14:30 | B分科会(まちづくり委員会)  | ラ・カンパニーニューホテル深川      |
|             | 11:30~13:15 | C分科会(青年委員会)     | 沼田町生涯学習総合センター「ゆめっくる」 |
|             | 15:00~16:30 | 大会式典            | 深川市文化交流ホールみ・らい       |
| 16:50~18:00 | 基調講演        | 深川市文化交流ホールみ・らい  |                      |
| 18:30~20:00 | 懇親会         | ラ・カンパニーニューホテル深川 |                      |

# 第45回全道大会（北空知大会）会場のご案内

## [大会会場ご案内]

### 深川エリア



「ラ・カンパーニュホテル深川」から「深川市文化交流ホールみ・らい」及び「深川市立病院」までは徒歩5分

|  |  |
|--|--|
| <b>■大会受付・A・B分科会・昼食会場・懇親会</b><br><b>ラ・カンパーニュホテル深川</b><br>深川市3条6番7号 0164-23-2121                               | <b>■大会式典・基調講演</b><br><b>深川市文化交流ホールみ・らい</b><br>深川市5条7番20号 0164-23-0320  |
| <b>■深川市役所新庁舎見学会</b><br><b>深川市役所</b><br>深川市2条17番17号<br>10:00までに市役所前面駐車場へお越しください。<br>土足厳禁のためスリッパなど上履きをご持参ください。 | <b>■ミニ机上訓練</b><br><b>ラ・カンパーニュホテル深川</b><br>11:00~14:00<br><b>深川市文化交流ホールみ・らい</b><br>14:00~15:00 空き時間を利用しご参加ください。 |
| <b>■臨時駐車場</b><br><b>深川市立病院</b> 深川市6条1番1号<br>注意※構内通路の西側は緊急車両用の駐車場となります。<br>参加者は、構内通路より東側をご利用ください。             | <b>■C分科会バス</b><br><b>ラ・カンパーニュホテル深川</b> 11:00出発<br><b>深川駅前南口</b> 11:05出発<br>自家用車で直接会場に行くこともできます。                |

### 沼田町エリア



「沼田町生涯学習総合センターゆめくくる」から「ラ・カンパーニュホテル深川」までは車で30分程

|   |  |
|---|--|
| <b>■C分科会</b><br><b>沼田町生涯学習総合センターゆめくくる</b><br>沼田町南1条4丁目6番5号 0164-35-2132<br>駐車場：会場付近に十分あります。 | <b>■青年サミット</b><br><b>沼田町ほろしん温泉ほたる館</b><br>沼田町字幌新377番地 0164-35-1188<br>駐車場：会場付近に十分あります。 |
|---|--|

## 分科会

### A分科会 「新田舎暮らしは暮らしやすいまち」をキーワードに

女性委員会 定員40名

北空知は北海道に「住みたい田舎ベストランキング」で常に上位にランクインされるエリアです。その中でも、深川市は直近10年で152組、375名が移住してきました。

行政の方、地域おこし協力隊の方、移住されてきた方々をお招きし「新田舎暮らしは暮らしやすいまち」をキーワードに私たちが住む北国の魅力を再発見する機会にしたいと思います。

### B分科会 北空知で学ぶ、エコなまちづくり

まちづくり委員会 定員60名

北空知地域は、道内でも有数の豪雪地帯であると同時に、特に厳しい寒さに見舞われる地域でもあります。この厳しい条件の中で、エコな建築、まちづくりに関わる取組が各地で行われており、全道各地においても参考となるものと考えています。

B分科会では、その中でも深川市におけるZEB・ZEHの取組、沼田町における空き家活用の取組、北竜町における地域資源活用の取組を取り上げ、エコなまちづくりに係る課題や工夫などについて考えていきます。

### C分科会 雪と共生するまちづくり

青年委員会 定員60名

沼田町は、豊かな自然風土に恵まれた地域ですが、積雪量の多い豪雪地帯で、雪を克服することが、課題となっていました。このことから、沼田町は雪と共生するまちづくりを目指して、平成14年に「輝け雪のまち宣言」をし、雪の利活用を積極的に推進してきました。この雪の利活用の一環として、冬の間建物内の貯蔵庫に雪を貯蔵し、建物の冷房に活用する雪冷房システムを採用した建築物がいくつも建設されており、省エネルギーに貢献しています。

C分科会では、沼田町役場の方を講師にお招きし、沼田町の雪冷房システムについて学び、見聞を深め、国や北海道が目指す2050年カーボンニュートラルやSDGsのゴールに向けた取り組みに青年委員会の事業活動を通して貢献することを目指します。

### 応急危険度判定・机上訓練体験コーナー

災害対応委員会

随時受付 ミニペーパー机上訓練 を実施いたします。(所用時間 30分)

各行事の空き時間などを利用して、「いざというとき」のために体験してみませんか！

### 深川市役所新庁舎見学会

定員60名

10月10日開庁予定の「深川市役所新庁舎」完成見学会を実施します。

### 情報委員会は今年も号外を発行します！



全道大会（空知大会）の様子

### 賛助会員ブースも出店

## 基調講演 テーマ：私の時計作り



講師：菊野昌宏

○生年月日：1983年2月8日

○職業：独立時計師

○プロフィール

北海道深川市出身。2008年 ヒコ・みづのジュエリーカレッジを卒業。江戸時代に作られた和時計「万年時計」の部品作りの方法を知る機会が、手作業による時計作りを目指すきっかけとなる。独立時計師とは、時計の設計・部品作り・組み立てを行う時計職人のことで、菊野氏はその工程を手作業かつひとりで行う。部品は0.001ミリ単位の精度で作られる。

2011年 季節の変化にともなう文字盤が自動的に移動する不定時法腕時計（和時計）がスイスに本部を置く国際的組織「独立時計師アカデミー」に認められ、準会員となる。

2013年 日本人では初、当時のアカデミー会員としては最年少の30歳で正会員となる。現在は日本人3名、世界で30数名の会員がアカデミーに属する。

新たな構想の時計作りに挑戦しながら、卒業校の講師も勤め、次世代を担う若き時計師の育成にも力を入れる。時計作りの息抜きの自転車散歩、アイスクリームが好物。情熱大陸などメディア出演も多い。

## 大会開催にあたっての注意事項

### 【新型コロナウイルス感染症対策について】

- ・マスク着用については「個人の判断」といたします。

### 【深川市役所新庁舎見学会について】

- ・10：00までに現市役所前面駐車場へお集まりください。
- ・土足厳禁のためスリッパなど上履きをご持参ください。

### 【C分科会参加について】

移動について（大会受付場所（深川市）から分科会会場（沼田町）までは、車で30分程）

- ・自家用車で、大会受付前に直接会場へ来場可能です。
- ・バスを利用する場合（事前申込）※バス出発時間厳守でお願いします。

11：00発 ラ・カンパーニュホテル深川 または 11：05発 深川駅南口 からご乗車下さい。

昼食について

- ・「ラ・カンパーニュホテル深川」での昼食をお申込みいただくか、各自で深川市・沼田町の飲食店をご利用ください。

### 【大会受付について】

- ・大会式典前までに大会受付を「ラ・カンパーニュホテル深川」にてお願いいたします。
- ・見学会会場、C分科会会場で大会受付はできませんので、終了後「ラ・カンパーニュホテル深川」にて必ず受付をお願いいたします。

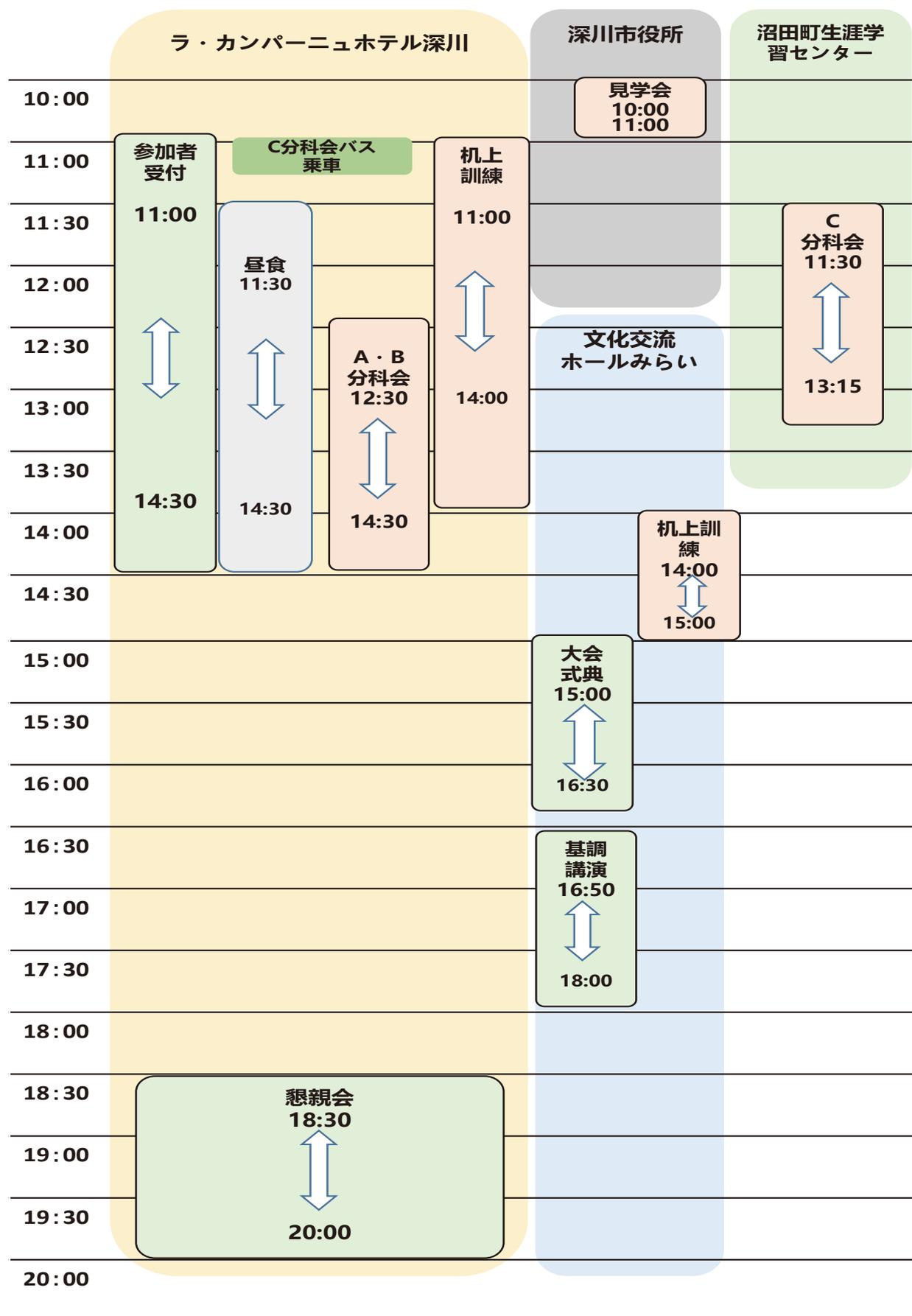
### 【駐車場について】

- ・深川エリアの駐車場について、会場の施設駐車場に駐車できない場合は、「深川市立病院」の臨時駐車場をご利用ください。ご利用に際しては、P2の注意※をご確認ください。

### 【宿泊について】

- ・各自でご予約ください。

# 主なスケジュール



## 第45回 (一社)北海道建築士会 全道大会 (北空知大会) 参加申込書

|       |                         |    |
|-------|-------------------------|----|
|       | 所属支部名                   | 支部 |
| ふりがな  | ふりがな                    |    |
| 氏 名   | 同 伴 者                   |    |
| 住 所   | 〒 - TEL ( ) - FAX ( ) - |    |
| 勤 務 先 | 〒 - TEL ( ) - FAX ( ) - |    |

| 月 日                                    | 行 事 項 目     | 参加行事等に○印記入                 |        | 参加料・代金<br>/人 | 金 額 | 備 考                             |
|--|-------------|----------------------------|--------|--------------|-----|---------------------------------|
|  |             | 本 人                        | 同 伴 者  |              |     |                                 |
| 9月2日(土)                                | 大会参加費       | ○                          |        | 4,000円       |     |                                 |
|  | 昼食申込        |                            |        | 1,000円       |     |                                 |
|  | 深川市役所新庁舎見学会 |                            |        | -            | -   | 10:00 市役所前駐車場集合<br>スリッパなど上履き要持参 |
|  | A分科会        |                            |        | -            | -   |                                 |
|  | B分科会        |                            |        | -            | -   |                                 |
|  | C分科会        |                            |        | -            |     |                                 |
|  | バス利用(ホテル発)  |                            |        | -            | -   | 11:00 ラ・カンパニーホテル出発              |
|  | バス利用(深川駅発)  |                            |        | -            |     | 11:05 深川駅出発                     |
|  | 基調講演        |                            |        | -            | -   |                                 |
|  | 大会式典        |                            |        | -            | -   |                                 |
| 懇親会                                    |             |                            | 5,000円 |              |     |                                 |
| 9月1日(金)                                | 青年サミット      | 詳細は、別途青年委員会<br>各ブロック長よりご案内 |        | /            | /   | /                               |
| ■ 各支部への申込締切りは <u>7月26日(水)</u> を厳守願います。 |             |                            |        | 合計金額         |     |                                 |

上記のとおり、関係費          円 を添えて申し込みます。

令和 5 年 月 日

**【備考】**

- ◎大会参加費は、青年サミットも含め大会参加者全員に納めていただきます。ただし、会員外の同伴者は免除いたします。
- ◎関係費は、前納制とさせていただきますので、所要事項を記入し、費用を添えて各所属支部へ申し込んでください。
- ◎申し込みの取り消し及び変更は、8月4日(金)までとし、8月5日(土)以降の取り消しは返金できません。
- ◎申込用紙は1名につき1枚、同伴者は連名にて料金を加算してください。(申込用紙はコピー可)
- ◎青年サミット参加料は、当日会場にてお支払いください。
- ◎申込用紙は、北海道建築士会ホームページ (<https://h-ab.com/>) でダウンロードできます。

## 小樽支部

### 小樽支部青年委員会の活動について

青年委員会

佐々木 克幸



北海道建築士会の会員の皆様、いつもお世話になっております。小樽支部青年委員会の委員長を務めております佐々木と申します。

小樽市は、新型コロナウイルスの影響で、ここ数年、観光客が訪れておらず、寂しい状況が続いておりましたが、最近では、多くの観光客が観光を楽しんでいる姿を見ることができ、活気が戻ってきたと感じております。

小樽支部青年委員会につきましても、他の支部と同様に、少しずつではありますが、活動を行えるようになってきました。

昨年、小樽支部が担当しました「令和4年道央ブロック協議会」においては、研修会として、小樽市内で活動している小樽案内人の方々にガイドをしてもらいながら、市内の歴史的な建築物や地域

を徒歩で巡りました。市外にお住まいの参加者はもちろん、私を含めて、小樽市内に住んでいる方々も、建築物や地域を巡ることを通して、小樽の歴史を知ることができ、とても有意義な時間を過ごすことができました。

また、新型コロナウイルスが流行する前ではありますが、小樽支部青年委員会の活動として、建築士の日に、地域の幼稚園児と一緒にベンチを作り、寄贈してきました。園児の喜んでいる姿を見ると、改めて、地域に貢献することの重要性を感じるすることができました。

北海道建築士会の組織のアイデンティティーを読むと、「広く社会公共の福祉増進とあわせて北方建築文化の発展に寄与することを目的とする」とあります。この目的を達成するためには、各支部のつながりを持ち、地域の方の協力を得ながら活動を行うこと、建築文化の知識を得ること、地域に利益を還元することが重要だと考え

ます。

今後も、この目的を達成できるように意識しながら、継続的に小樽支部青年委員会の活動を行っていきたくと考えております。

最後にはなりますが、新型コロナウイルスの流行が落ち着きつつありますので、お時間がある際には、小樽市に足を運んでいただき、小樽市の歴史的な建築物や街並みを通して、建築文化に触れてみていただければと思います。

今後とも小樽支部及び青年委員会をよろしく願います。



令和4年道央ブロック協議会研修会の様子

## 後志支部

### ポストコロナのニセコ倶知安

理事

向田 薫



約3年もの間、私たちの交流や経済活動などを抑制してきた新型コロナウイルス感染症ですが、本年5月8日に5類感染症に位置付けられ、徐々にコロナ以前の生活を取り戻しつつあります。

コロナ禍では、北海道有数のリゾートエリアであるニセコからも外国人観光客が姿を消し、スキー場は閑散としていました。では、コロナ禍におけるリゾートホテル開発はどうだったのでしょうか。実はコロナ禍においてもニセコエリアの建設ラッシュは続いていました。ポストコロナを意識した企業戦略だったのかもしれませんが。

事実、コロナ禍真っ只中の2020年1月、Hanazonoリゾートに「パークハイアットニセコHANAZONO」が開業。同年12月には倶知安町樺山に温泉宿「楽 水山」、ニセコ町東山ビレッジに国内初となる「リッツ・カールトン・リザーブ」がオープン。規制が緩み始めた昨年には、ニセコヒラフエリアに「雪ニセコ」(2020年8月)や「山翠ニ

セコ」(2022年11月)、「インテュイション・ニセコ」(2022年12月)などのリゾートホテルが立て続けに営業を開始しました。そして現在、ヒラフスキー場にほど近いアップビレッジに「MUWANISEKO(ムーワニセコ)」Hanazonoリゾートに「ニッコースタイルニセコHANAZONO」が建設中です。規模の小さなコンドミニアムなどは、枚挙に暇がありません。

宿泊施設ではありませんが、良質な水を使用してニセコオリジナルのウイスキーを製造する「ニセコ蒸留所」が開業したのもコロナ禍の2021年10月。長期の熟成期間が必要なウイスキーはまだ蔵の中で眠ったままですが、先行して発売されたジン「ohoro(オホロ:アイヌ語で「続く」の意)」は、先日開催されたジンの国際コンペディション「ワールド・ジン・アワーズ2023」でクラシックジン部門の国別最高賞である「カントリ・ウィナーズ・ゴールド」を受賞しました。

また、Hanazonoリゾートに世界最大級でアジア最長のメガジップライン「HANAZONO ZIPFLIGHT」が開業したのもコロナ禍の昨夏

で、3本のジップラインは全長2,591m!最長の「マッハスリー」は1,700mにも及び、最高時速は110kmで、山の上からわずか2分で滑り降りるという激烈スリリング体験を楽しめる!と観光客で賑わいました。昨夏は、ニセコエリアの観光スポットを結ぶオープントップの二階建バス「スカイバス」を運行させる新しい取組もあり、本年も運行予定です。活動を制限されていたコロナ禍でもポストコロナを見据えた様々な準備が行われ、一部は確かな実績を残しています。コロナの規制が緩んできた5月、後志支部で「青年委員会第二回道央ブロック協議会」の開催を受諾する機会を頂きました。7/22(土)から1泊で開催予定です。ウイズコロナの中でも進化したニセコ倶知安の「今」を見て頂きたいと前述の「ニッコースタイルニセコHANAZONO」の建設現場やニセコ蒸留所の見学、試飲、ヒラフエリアのリゾート「綾ニセコ」への宿泊体験を計画しています。是非「ポストコロナのニセコ倶知安」へ足を運んで下さい。

## 道士会の動き

### 道本部の主な会議報告（6月）

- ◆第2回女性委員会（web併用）  
〈開催日〉17日（土）
  - 1) ブロック活動（活動計画、報告）
  - 2) 全道大会（北空知大会）
  - 3) 全道女性建築士の集い
  - 4) 会誌「北海道建築士」（広報Hokkaido）
  - 5) HPの充実策、WEB活用・SNS
  - 6) 連合会事業
  - 7) その他
- ◆支部長・支部事務局長会議  
〈開催日〉23日（金）
  - 1) 議題第1号（公社）日本建築士会連合会会長表彰推薦者
  - 2) （一社）北海道建築士会会長表彰推薦者
  - 3) （一社）北海道建築士会第45回全道大会（北空知大会）
  - 4) 会費未納者の対応及び資格喪失会員
  - 5) インボイス制度導入に係る支部での対応
  - 6) 電子帳簿保存法に係る支部での対応
  - 7) 令和6年以降支部会計処理の変更等

### 本部の主な行事予定（7月）

- ◆二級建築士（学科）試験  
〈開催日〉2日（日）
- ◆一級・木造建築士（学科）試験  
〈開催日〉23日（日）
- ◆第2回情報委員会  
〈開催日〉29日（土）

### 関係機関等会議参加予定（7月）

- 8日（土）青森大会北五・西大会（五所川原）
- 11日（火）東北ブロック会（札幌）
- 13日（木）深川市長・沼田町長挨拶廻り  
上記 高野会長

### “会員専用ページ”でオンデマンド配信中！



- 視聴方法：北海道建築士会HPの上記「会員専用ページ」をクリックしパスワードを入力
- 7月パスワード：Mon033

## 編集後記

全道大会特集をみて、あれ昨年も空知で今年も空知？よくよく読んでみると、北空知は別ブロックであり、間違いないようです！田園都市をテーマとしており、全道的に活用できそうなので、出来るだけ吸収したいところです。基調講演では独立時計師である菊野昌宏先生のお話、とても興味が湧きます。さて先月号では各支部事業が載せられておりました。昨年までほとんどの支部が事業自粛でございましたが、コロナ禍の落ち着きにより、今年にはほぼ全支部が活動されるようです。ここから新たに支部事業の活性化へ向くことを願っております。  
情報委員会副委員長 前田 繁（釧路支部）

## 講習会・セミナーのご案内（7月）

### 監理技術者講習

12日（水）札幌市

### CPD認定プログラム（6月認定）

#### ◆令和5年道総研建築研究本部研究成果報告会

〈日程及び会場〉7月6日（木）10：00～15：30

道総研建築研究本部多目的ホール（旭川市）

〈単位数〉午前（第1部）2単位

午後（第2・3部）2単位

〈問合せ先〉地方独立行政法人北海道立総合研究機構建築研究本部 TEL 0166-66-4215

#### ◆北海道建築士会主催机上訓練

〈日程及び会場〉7月29日（土）13：45～16：20

（旭川市）

〈単位数〉2単位

〈問合せ先〉（一社）北海道建築士会 TEL 011-251-60763

### お知らせ

令和5年北海道建築士会地域貢献活動基金の交付が2件決定いたしましたので、令和5年の助成金対象事業の募集は終了いたしました。

## モルモットが快適に過せる空間デザインコンペ

札幌円山動物園と共催で「こども動物園」の魅力UPプロジェクトとして、モルモットがストレス無く過ごせる空間デザインコンペを主に建築学、デザイン学を学ぶ学生を対象に実施しています。詳しくは、札幌支部のホームページをご覧ください。

<https://h-ab.com/sapporo/>



情報委員会委員長／森 勝利  
副委員長／前田 繁・立花智亜喜  
委員／今村 敏彦・境谷 香奈・角張 隆昌  
村山 賢司・徳留 裕敏

### 北海道建築士 No.311号

印刷 令和5年6月／発行 令和5年7月

編集・発行 一般社団法人 北海道建築士会  
〒060-0042 札幌市中央区大通西5丁目11番地  
大五ビル  
電話 (011) 251-6076番  
URL <https://www.h-ab.com/>

印刷 株式会社 正文舎  
〒003-0802 札幌市白石区菊水2条1丁目  
電話 (011) 811-7151番